

取引先観察シート（倒産に遭わないために）税理士法人上町会計 作成:倉矢

		昭和30年以前のスタイルですが、倒産に遭ったら、押しかけて身ぐるみ剥いでやるとされているのであれば、以下はお読み頂くことはありません	
1	・	変な噂がでてきており、一筋違った男が出入りするようになってきた	
2	・	取引銀行が急に変更され、都市銀行から〇〇組合になった	
3	・	1年以内に、幹部クラス社員の退職した	
4	・	社長の表情が暗くなり不在勝ち、しかも社員も行き先を知らない	
5	・	売掛金の支払遅延が起きて、貰えなかったことがある	
6	・	注文の出方が不安定で、急な注文が増えだした	
7	・	仕入れ先が入れ替わり、安値販売をしだした	
8	・	本業以外の商品、あるいはツイデ商品を気前よく売り出している	
9	・	特定の得意先に集中して納入をしている	
10	・	製品の品質が悪くなったり、配送上のミスが多くなった	
11	・	チラシ広告が増え、あるいは急に経営の多角化を計りだした	
12	・	社員の表情が暗くなった、仕事が投げやりになった	
13		以上のような現象があれば御社営業担当社員にその現況を尋ねましょう	
		（報告を受けるべき点は以下のようなことです）	
	・	倉庫の整理・整頓・清掃は行き届いているか	
	・	応接が丁寧で明るい、急に応接はつっけんどんになっていないか	
	・	在庫が山積みになったり、整理がデタラメになってはいないか	
	・	社員同士でヒソヒソ話をしているようなことはなかったか	
	・	社員さんから直接その会社の悪口を聞かされていないか	
	・	勤務状態が遅刻やだらけの勤務になっていないか	
14		これらのサインが出てきたときは、帝国データバンクや東京商工リサーチ	
		から情報を収集をしましょう（以下はその観察すべきところ）	
	・	まず貸借対照表と損益計算書の全体のバランス	
	・	年間売上と売掛債権のバランスの整合性	
	・	年間の仕入や材料費と買掛債務のバランスの整合性	
	・	年間売上と借入金のバランス	
	・	所有不動産の担保の設定状況と借入金の状況	
	・	借入金の額と支払利息バランス及び金利の水準	
	・	利益は出ているが、著しく低い水準で、それが每期継続している	
	・	貸借対照表や損益計算書の数字の記載がない、あるいはその両方がない	
	・	担当の取材者が書いたであろう説明文を注意深く読む	